

不安を吹き飛ばせ！空自入隊希望の大学生が新隊員と懇談



敬礼で記念撮影



奈良候補生



渡戸自候生

市ヶ尾募集案内所は、「これからも後輩自衛官たちに寄り添って、彼らの熱意を自衛隊の魅力発信に活かし、リクルーターとしての活躍の場を設けていきたい」としている。

二人と話して迷いが払拭されたようで、帰り際、敬礼をしながら三人で記念撮影をして「一般曹候補生受験に向け勉強していきます」と決意を語り、奈良2士と渡戸自候生も、安楽広報官から「すっかり自衛隊の広報官だね」と声を掛けられ、「任せてください」と胸を張って答えていた。

最初は緊張気味だった大学生も、年齢が近く話しやすい二人を相手に次第に話が弾み、「得意の英語を活かしてTOEFLを取ろうと思っていますが、持っていたほうが良い資格はありますか」との質問には、渡戸自候生が「お勧めはTOEICです。獲得点数によって反響が大きいですよ」と情報提供し、「パイロット以外の搭乗員や航空管制員にも興味があります」と話すと、奈良2士が「曹候補生、自候生に関係なく、その職種につけるチャンスはあります」と、英語の試験や航空身体検査等について説明するなど、二人とも大学生の様々な疑問に懸命に答えていた。

最初は緊張気味だった大学生も、年齢が近く話しやすい二人を相手に次第に話が弾み、「得意の英語を活かしてTOEFLを取ろうと思っていますが、持っていたほうが良い資格はありますか」との質問には、渡戸自候生が「お勧めはTOEICです。獲得点数によって反響が大きいですよ」と情報提供し、「パイロット以外の搭乗員や航空管制員にも興味があります」と話すと、奈良2士が「曹候補生、自候生に関係なく、その職種につけるチャンスはあります」と、英語の試験や航空身体検査等について説明するなど、二人とも大学生の様々な疑問に懸命に答えていた。

最初は緊張気味だった大学生も、年齢が近く話しやすい二人を相手に次第に話が弾み、「得意の英語を活かしてTOEFLを取ろうと思っていますが、持っていたほうが良い資格はありますか」との質問には、渡戸自候生が「お勧めはTOEICです。獲得点数によって反響が大きいですよ」と情報提供し、「パイロット以外の搭乗員や航空管制員にも興味があります」と話すと、奈良2士が「曹候補生、自候生に関係なく、その職種につけるチャンスはあります」と、英語の試験や航空身体検査等について説明するなど、二人とも大学生の様々な疑問に懸命に答えていた。



渡戸自候生（左奥）安楽広報官（左前）



渡戸自候生（左奥）奈良候補生（左前）と懇談する大学生